

事故報告書

事業所名	「ふるさとの丘」		サービスの種類	介護老人福祉施設	
発生日時	平成 30 年 8 月 29 日(水) (PM 1 時 50 分)		発見日時	平成 30 年 8 月 29 日(水) (PM 1 時 50 分)	
性別	女性	年齢	93 歳	要介護度	3
発生の状況 (原因、発見時の状況等含む)	<ul style="list-style-type: none"> 午後 1:50 ごろ、リビングで過ごされていた対象者が、急に椅子から立ち上がり、2、3 歩歩いたところで床に尻もちをついてしまいました。 KT37.0℃、BP124/108、P68、右足に痛みの訴え有り。 				
発生の要因	<ul style="list-style-type: none"> 歩行は不安定のことがあり、バランスを崩して転倒してしまったと思われる。 				
ケガ等の状況及びその対応	(ケガ等の状況)				
	<ul style="list-style-type: none"> 右足を動かすと強い痛みの訴えがありました。 				
死亡原因	(対応「受診日、その状況等含む」)				
	<ul style="list-style-type: none"> 午後 2:30 ごろ、協力病院へ受診、X-P の結果、右大腿骨転子部骨折と診断されました。 午後 4:00 ごろ、市内病院に転院 (入院) することになりました。 				
家族等への対応及びその反応	—				
	<ul style="list-style-type: none"> (家族への対応「説明日、内容等」) 午後 2:05 ごろ、長女様に電話により発生の状況を説明しました。同時に、事故が起きたことについてお詫びしました。 午後 4:02 ごろ、市内病院に転院(入院)することになったことを電話により説明しました。 (家族の反応等) 長女様は、最初の電話で「わかりました。ご心配をお掛けして申し訳ありません。」と返事をされました。 				
事故後の対策等	<ul style="list-style-type: none"> 日々歩行は不安定であり車椅子を使用している事が多かった。急に歩こうとする行為もあるので、今後は介護職員に近いテーブルを使用したり、なるべく車椅子での移動について協力して頂いたり、根気よく対応していくことになった。 				
その他					